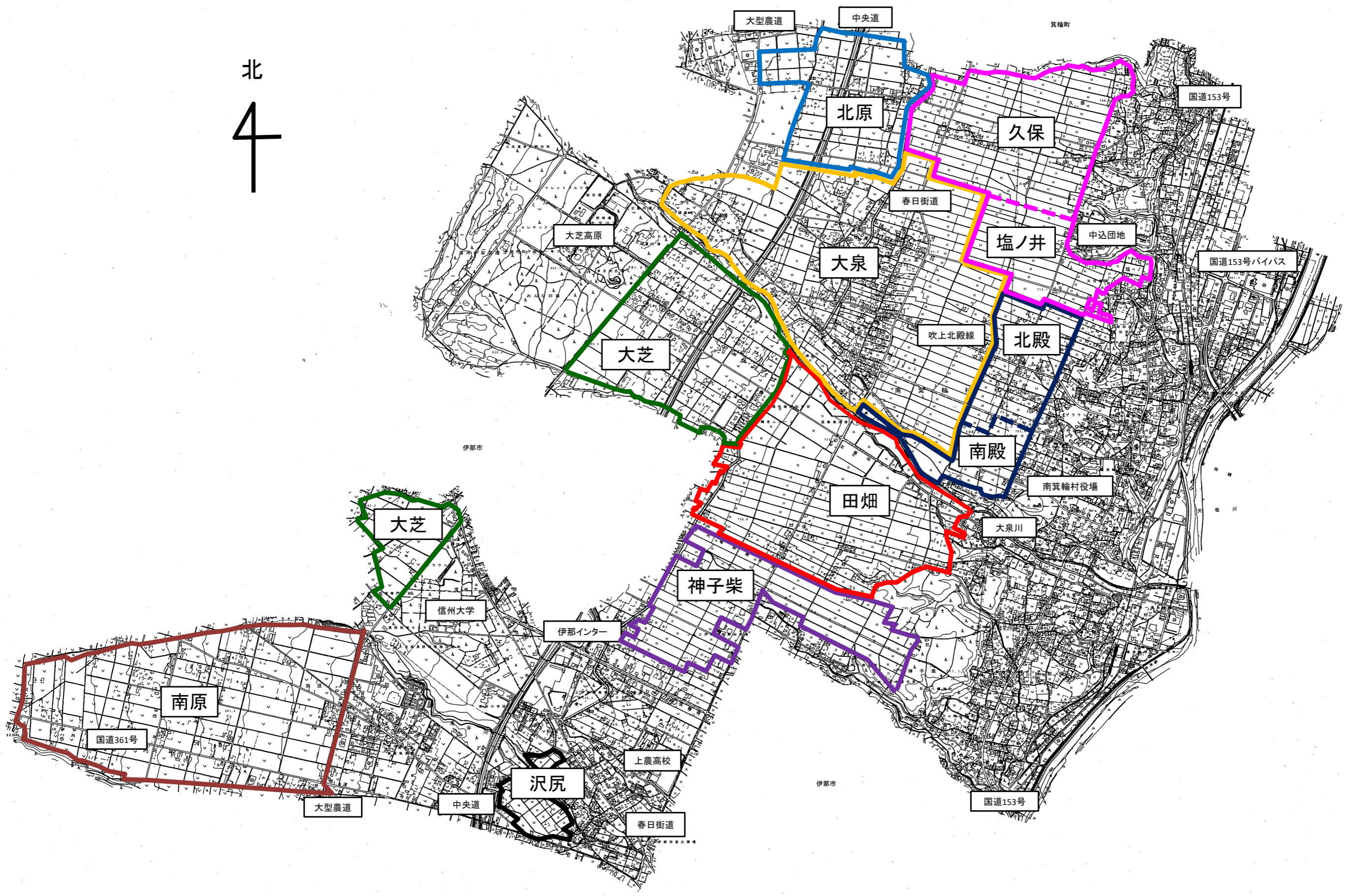


# 南箕輪村 地域農業経営基盤強化 促進計画

南箕輪村

策定: 令和 7 年 3 月 31 日

変更: 令和 8 年 3 月 31 日



地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	久保・中込・塩ノ井地区 (久保原・久保上村・塩ノ井上原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	110 ha	※
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	102 ha	
② 田の面積	107 ha	
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	3 ha	
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	22 ha	
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	40 ha	※
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha	※
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha	※
(備考)		

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

※

圃場整備を行って農地の大規模化や集約化を行いたい旨の要望が強くある他、水路や農道の改修要望がある箇所も多い。また、農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。その他、全体的に人手が足りず草刈りなどの作業に多くの労力を要している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

※

集積及び集約化をしていくとともに、可能な限り水路や農道の改修等を行えるように努める。また、将来の担い手確保のために、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。その他、今後の農地の維持管理を行う上で、既存農事組合法人への委託や新規法人の立ち上げの促進などにより、効率の良い農業経営の確立を目指していく。栽培している作物は、水稻や野菜など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っているが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	52.60	%	将来の目標とする集積率
			55.47 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、圃場整備及び農道や水路改修等を行って集約化しやすい環境を整えていくことが必要となってくる。そのため、関係機関と協議して基盤整備事業を進めて行くことが求められるが、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく必要がある。必要に応じて水路や農道の改修についても関係機関等との協議により調整を行っていく。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

久保・中込・塩ノ井地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認農	1	野菜	0.071 ha	0.000 ha	野菜	1.541 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井1	
2		2		0.969 ha	0.000 ha		0.969 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井2	
3		3		0.757 ha	0.000 ha		0.556 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井3	
4		4	野菜	1.651 ha	0.000 ha	野菜	1.846 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井4	
5		5		0.908 ha	0.000 ha		2.063 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井5	
6		6	野菜	0.983 ha	0.000 ha	野菜	0.983 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井6	
7		7	野菜	5.833 ha	0.000 ha	野菜	5.737 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井7	
8		8		0.577 ha	0.000 ha		0.577 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井8	
9		9	野菜	4.191 ha	0.000 ha	野菜	9.402 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井9	
10		10	野菜	6.850 ha	0.000 ha	野菜	3.376 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井10	
11		11	野菜	1.244 ha	0.000 ha	野菜	1.244 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井11	
12		12		0.931 ha	0.000 ha		0.931 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井12	
13		13		0.993 ha	0.000 ha		0.993 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井13	
14		14		0.184 ha	0.000 ha		0.184 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井14	
15		15		0.082 ha	0.000 ha		0.082 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井15	
16		16	野菜	1.298 ha	0.000 ha	野菜	1.658 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井16	
17		17	野菜	1.433 ha	0.000 ha	野菜	1.433 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井17	
18		18		1.880 ha	0.000 ha		1.880 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井18	
19		19	野菜	2.567 ha	0.000 ha	野菜	3.080 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井19	
20		20		0.184 ha	0.000 ha		0.184 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井20	
21		21		1.044 ha	0.000 ha		0.051 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井21	
22		22		0.307 ha	0.000 ha		0.691 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井22	
23		23		0.100 ha	0.000 ha		0.100 ha	0.000 ha	久保・中込・塩ノ井23	
24	認農法	24	水稲	0.000 ha	34.078 ha	水稲	0.000 ha	34.078 ha	久保・中込・塩ノ井24	
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		







地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	北殿・南殿地区 (北殿原・南殿越場・南殿北小路)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	38 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	34 ha
② 田の面積	37 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	10 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農作業に対して住民からの苦情が多く対応に苦慮する。また、農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。その他、農地の面積が小さい土地も多く効率の良い農業経営にはあまり至っていない現状がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業振興地域内においては、基本的には農村地域であることを住民に周知していく。将来の担い手確保のためには、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。また、全体的に人手不足であるため、今後の農地の維持管理を行う上で、既存農事組合法人への委託や新規法人の立ち上げの促進などにより、効率の良い農業経営の確立を目指す。  
 栽培している作物は、水稲や野菜など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っているが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	50.85	%	将来の目標とする集積率
			52.06 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、圃場整備や水路改修等を行って集約化しやすい環境を整えていくことが求められる。ただし、基盤整備については、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

北殿・南殿地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	到達	1	0.072 ha	0.000 ha		0.072 ha	0.000 ha	北殿・南殿1	
2	利用者	2	0.093 ha	0.000 ha		0.093 ha	0.000 ha	北殿・南殿2	
3	認農法	3	0.963 ha	0.000 ha	野菜	0.963 ha	0.000 ha	北殿・南殿3	
4	認農	4	1.136 ha	0.000 ha	野菜	1.136 ha	0.000 ha	北殿・南殿4	
5	利用者	5	0.099 ha	0.000 ha		0.099 ha	0.000 ha	北殿・南殿5	
6	到達	6	0.399 ha	0.000 ha		0.399 ha	0.000 ha	北殿・南殿6	
7	認農法	7	7.544 ha	15.005 ha	水稲	7.544 ha	15.005 ha	北殿・南殿7	
8	利用者	8	0.355 ha	0.000 ha		0.355 ha	0.000 ha	北殿・南殿8	
9	利用者	9	0.100 ha	0.000 ha		0.100 ha	0.000 ha	北殿・南殿9	
10	到達	10	0.634 ha	0.000 ha		0.634 ha	0.000 ha	北殿・南殿10	
11	認農	11	0.205 ha	0.000 ha	野菜	0.205 ha	0.000 ha	北殿・南殿11	
12	認農	12	0.346 ha	0.000 ha	野菜	0.346 ha	0.000 ha	北殿・南殿12	
13	認農	13	0.000 ha	0.000 ha	野菜	0.384 ha	0.000 ha	北殿・南殿13	
14	利用者	14	0.585 ha	0.000 ha		0.585 ha	0.000 ha	北殿・南殿14	
15	認農	15	0.089 ha	0.000 ha	酪農	0.089 ha	0.000 ha	北殿・南殿15	
16	認農法	16	0.495 ha	0.000 ha		0.495 ha	0.000 ha	北殿・南殿16	
17	認農法	17	1.155 ha	0.000 ha		1.155 ha	0.000 ha	北殿・南殿17	
18	到達	18	0.148 ha	0.000 ha		0.148 ha	0.000 ha	北殿・南殿18	
19	到達	19	0.121 ha	0.000 ha	野菜	0.121 ha	0.000 ha	北殿・南殿19	
20	利用者	20	0.000 ha	0.000 ha		0.078 ha	0.000 ha	北殿・南殿20	
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		
64			ha	ha		ha	ha		
65			ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	田畑地区 (田畑原・南殿越場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	108 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	104 ha
② 田の面積	104 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	21 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	37 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。全体的に人手が足りないため草刈りなどの作業に多くの労力を要する。また、農業用の機械が充実していない農家も多く、効率的な農業経営にはあまり至っていない。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

将来の担い手確保のため、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。また、既存の法人や大型農家への農地の集積・集約化を進めるほか、新規法人の立ち上げなどを推進していく。その他、スマート農業の普及などで草刈り作業等の労力を軽減していくほか、農業用機械の普及等により効率の良い農業経営につなげていくことを目指す。  
 栽培している作物は、水稻や野菜、果樹など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	61.67	%	将来の目標とする集積率
			62.98 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地の集積や集約化を図っていく。また、必要に応じて基盤整備等について関係機関と協議をしていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して農地の集積や集約化を図っていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
認定農業者等地域計画の担い手として名簿に記載のある農家の方については、原則として農地中管理機構を活用して賃貸借契約等を締結していく。
(3)基盤整備事業への取組
狭小な農地は必要に応じて基盤整備等について関係機関と協議をしていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
将来の担い手確保のため、農業者の所得を改善できるよう関係機関等との協議に尽力していくことが求められる。根本的には、国家的な制度改正等も必要になってくると考えられるが、独自の補助制度の創設なども含めて可能な限りで関係機関等と連携・調整を行っていく。また、既存の法人や大型農家への農地の集積・集約化を進め、農地の有効利用や維持管理を行っていくほか、新規法人の立ち上げなども見据えて、今後の労働力を確保していけるよう努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
担い手が将来に渡って不足していくことが確実なため、農事組合法人まっくんファーム等、法人への委託などを有効に活用して農地を維持していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	
<b>【選択した上記の取組内容】</b>				
⑦スマート農業の普及やボランティアの募集、既存の法人などへの委託を行い、草刈り作業等の労力を軽減していけるように努めていく。農業機械に関しては、リースできる体制の構築も踏まえて関係機関と協議し、効率の良い農業経営につなげていくことを目指す。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

田畑地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認農法	1	酪農	1.092 ha	0.000 ha	酪農	1.092 ha	0.000 ha	田畑1	
2	到達	2		5.846 ha	0.000 ha		5.846 ha	0.000 ha	田畑2	
3	認農	3	野菜	4.698 ha	0.000 ha	野菜	4.698 ha	0.000 ha	田畑3	
4	到達	4		0.192 ha	0.000 ha		0.192 ha	0.000 ha	田畑4	
5	到達	5	野菜	1.806 ha	0.000 ha	野菜	1.806 ha	0.000 ha	田畑5	
6	到達	6	野菜	2.285 ha	0.000 ha	野菜	2.188 ha	0.000 ha	田畑6	
7	到達	7	野菜	1.234 ha	0.000 ha	野菜	1.234 ha	0.000 ha	田畑7	
8	到達	8		1.492 ha	0.000 ha		1.492 ha	0.000 ha	田畑8	
9	利用者	9	野菜	0.600 ha	0.000 ha	野菜	0.600 ha	0.000 ha	田畑9	
10	認農	10	野菜	3.681 ha	0.000 ha	野菜	7.374 ha	0.000 ha	田畑10	
11	利用者	11		0.192 ha	0.000 ha		0.192 ha	0.000 ha	田畑11	
12	到達	12		0.891 ha	0.000 ha		0.891 ha	0.000 ha	田畑12	
13	利用者	13		1.345 ha	0.000 ha		1.345 ha	0.000 ha	田畑13	
14	認農	14	果樹	0.547 ha	0.000 ha	果樹	0.547 ha	0.000 ha	田畑14	
15	利用者	15		0.699 ha	0.000 ha		0.699 ha	0.000 ha	田畑15	
16	到達	16		0.455 ha	0.000 ha		0.455 ha	0.000 ha	田畑16	
17	到達	17		0.842 ha	0.000 ha		0.842 ha	0.000 ha	田畑17	
18	認農法	18	野菜	2.190 ha	0.000 ha	野菜	2.190 ha	0.000 ha	田畑18	
19	到達	19		0.623 ha	0.000 ha		0.623 ha	0.000 ha	田畑19	
20	認農	20	野菜	0.489 ha	0.000 ha	野菜	0.489 ha	0.000 ha	田畑20	
21	利用者	21		0.150 ha	0.000 ha		0.150 ha	0.000 ha	田畑21	
22	認農法	22	野菜	2.417 ha	0.000 ha	野菜	2.076 ha	0.000 ha	田畑22	
23	認農	23		0.368 ha	0.000 ha		0.368 ha	0.000 ha	田畑23	
24	利用者	24		0.096 ha	0.000 ha		0.096 ha	0.000 ha	田畑24	
25	到達	25	野菜	0.642 ha	0.000 ha	野菜	0.642 ha	0.000 ha	田畑25	
26	到達	26	野菜	1.085 ha	0.000 ha	野菜	1.085 ha	0.000 ha	田畑26	
27	認農	27	野菜	0.534 ha	0.000 ha	野菜	1.165 ha	0.000 ha	田畑27	
28	認就	28	野菜	0.000 ha	0.000 ha	野菜	0.603 ha	0.000 ha	田畑28	
29	認農法	29		3.671 ha	0.000 ha		1.951 ha	0.000 ha	田畑29	
30	利用者	30		0.105 ha	0.000 ha		0.105 ha	0.000 ha	田畑30	
31	到達	31	野菜	0.099 ha	0.000 ha	野菜	0.099 ha	0.000 ha	田畑31	
32	到達	32		1.856 ha	0.000 ha		1.950 ha	0.000 ha	田畑32	
33	認農法	33	水稻	4.505 ha	33.266 ha	水稻	4.505 ha	33.266 ha	田畑33	
34	認農	34	野菜	1.089 ha	0.000 ha	野菜	2.399 ha	0.000 ha	田畑34	
35	利用者	35		1.221 ha	0.000 ha		1.221 ha	0.000 ha	田畑35	
36	到達	36		0.845 ha	0.000 ha		0.845 ha	0.000 ha	田畑36	
37	利用者	37		0.811 ha	0.000 ha		0.679 ha	0.000 ha	田畑37	
38	認農	38	酪農	0.936 ha	0.000 ha	酪農	0.936 ha	0.000 ha	田畑38	
39	利用者	39		0.643 ha	0.000 ha		0.004 ha	0.000 ha	田畑39	
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	神子柴地区 (神子柴原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	62 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	60 ha
② 田の面積	61 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	22 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。全体的に人手が足りず、農地を維持していくのが大変。特に草刈りに多くの労力を要する。また、機械類もあまり充実していない農家が多く、効率的な農業経営には至っていない。隣接市町村からの入り作業者も多く存在し、農地の貸借が活発であり流動的である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

将来の担い手確保のため、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。また、スマート農業の普及などで効率の良い農地の維持管理を目指すほか、人出不足解消のため、農事組合法人まっくんファームへの委託等で労働力の確保を推進していく。  
 栽培している作物は、水稲や野菜、果樹など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	57.71	%	将来の目標とする集積率
			58.95 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、必要に応じ基盤整備等について関係機関と協議をしていく。また、農業用水路の改修が必要な箇所もあるため、関係機関との調整を図り、整備を行っていくように努めていく。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。  
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。  
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

神子柴地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	到達	1	9.060 ha	0.000 ha		9.267 ha	0.000 ha	神子柴1	
2	到達	2	1.5464 ha	0.000 ha		1.546 ha	0.000 ha	神子柴2	
3	認農	3	3.1492 ha	0.000 ha		3.149 ha	0.000 ha	神子柴3	
4	認農	4	1.0238 ha	0.000 ha	野菜	1.301 ha	0.000 ha	神子柴4	
5	到達	5	1.4564 ha	0.000 ha		1.456 ha	0.000 ha	神子柴5	
6	利用者	6	1.5312 ha	0.000 ha	野菜	1.629 ha	0.000 ha	神子柴6	
7	到達	7	1.132 ha	0.000 ha		1.132 ha	0.000 ha	神子柴7	
8	認農	8	0.8598 ha	0.000 ha	野菜	0.860 ha	0.000 ha	神子柴8	
9	認農法	9	0.7879 ha	0.000 ha	野菜	0.788 ha	0.000 ha	神子柴9	
10	利用者	10	0.0955 ha	0.000 ha		0.096 ha	0.000 ha	神子柴10	
11	到達	11	1.1739 ha	0.000 ha		1.174 ha	0.000 ha	神子柴11	
12	認農	12	0.0978 ha	0.000 ha		0.098 ha	0.000 ha	神子柴12	
13	到達	13	0.1973 ha	0.000 ha		0.197 ha	0.000 ha	神子柴13	
14	到達	14	0.393 ha	0.000 ha		0.393 ha	0.000 ha	神子柴14	
15	利用者	15	3.0769 ha	0.000 ha		3.077 ha	0.000 ha	神子柴15	
16	認農	16	4.4353 ha	0.000 ha		4.340 ha	0.000 ha	神子柴16	
17	利用者	17	0.0937 ha	0.000 ha		0.094 ha	0.000 ha	神子柴17	
18	利用者	18	0.0995 ha	0.000 ha		0.382 ha	0.000 ha	神子柴18	
19	認農法	19	0.000 ha	12.585 ha	水稲	0.000 ha	12.585 ha	神子柴19	
20			ha	ha		ha	ha		
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		
64			ha	ha		ha	ha		
65			ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	沢尻地区 (沢尻・南原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	15 ha
① 農業振興地域のうち農用地域内の農地面積	14 ha
② 田の面積	14 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.5 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

沢尻地区の農地は、一部が中山間地域農業直接支払交付金事業の交付対象エリアとなっている。そのため、農地が狭く、傾斜が急で、比較的條件が悪い農地が多いため、草刈り等の作業に多くの労力を要するなど、農作業に手間が多くかかる地域となっている。また、農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足も懸念されている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

圃場整備等を行って農地の条件を良くしていくこと求められる。また、水利が限られているため、水路の通水期間などについても必要に応じて見直していく。その他、スマート農業の普及により、草刈り作業等の効率化を図るほか、農家への補助金制度創設についても関係機関等との協議を検討していく。  
 栽培している作物は、水稲や野菜など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	100.00	%	将来の目標とする集積率
			100.00 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、現状で集積・集約化できている箇所も多いが、農地整備や道路整備等を行うことにより、一層効率的な農業経営を推進していけるよう努めていく。また、自治体などの関係機関と協議して基盤整備事業を進めて行くことが求められるが、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、現状で集積・集約化できている箇所も多いが、農地整備や道路整備等を行うことにより、一層効率的な農業経営を推進していけるよう努めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
認定農業者等地域計画の担い手として名簿に記載のある農家の方については、原則として農地中間管理機構を活用して賃貸借契約等を締結していく。
(3)基盤整備事業への取組
関係機関と協議して基盤整備事業を進めて行くことが求められるが、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
関係機関などに対して、農業者に対する補助金等が充実するよう、必要に応じて協議をしていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
担い手が将来に渡って不足していくことが確実なため、農事組合法人まっくんファーム等、法人への委託などを有効に活用して農地を維持していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	
【選択した上記の取組内容】				
③農地の条件が悪いため、草刈りなどの作業に多くの労力を要する。スマート農業を普及させて効率的な農業経営が行えるように努めていく。				
⑨水利が限られているため、必要に応じて土地改良区等と協議を行い、水路の通水時期などを見直していく。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

沢尻地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	1	1.379 ha	0.000 ha		1.379 ha	0.000 ha	沢尻1	
2	利用者	2	0.041 ha	0.000 ha		0.041 ha	0.000 ha	沢尻2	
3	利用者	3	0.774 ha	0.000 ha		0.774 ha	0.000 ha	沢尻3	
4	利用者	4	0.461 ha	0.000 ha		0.461 ha	0.000 ha	沢尻4	
5	認農	5	0.808 ha	0.000 ha	きのこ	0.808 ha	0.000 ha	沢尻5	
6	到達	6	0.826 ha	0.000 ha		0.826 ha	0.000 ha	沢尻6	
7	利用者	7	0.283 ha	0.000 ha		0.283 ha	0.000 ha	沢尻7	
8	利用者	8	0.140 ha	0.000 ha		0.140 ha	0.000 ha	沢尻8	
9	利用者	9	0.157 ha	0.000 ha		0.157 ha	0.000 ha	沢尻9	
10	利用者	10	0.138 ha	0.000 ha		0.138 ha	0.000 ha	沢尻10	
11	利用者	11	0.310 ha	0.000 ha		0.310 ha	0.000 ha	沢尻11	
12	利用者	12	0.223 ha	0.000 ha		0.223 ha	0.000 ha	沢尻12	
13	利用者	13	0.598 ha	0.000 ha		0.598 ha	0.000 ha	沢尻13	
14	利用者	14	0.082 ha	0.000 ha		0.082 ha	0.000 ha	沢尻14	
15	利用者	15	0.096 ha	0.000 ha		0.096 ha	0.000 ha	沢尻15	
16	利用者	16	0.713 ha	0.000 ha		0.713 ha	0.000 ha	沢尻16	
17	利用者	17	0.136 ha	0.000 ha		0.136 ha	0.000 ha	沢尻17	
18	利用者	18	0.097 ha	0.000 ha		0.097 ha	0.000 ha	沢尻18	
19	認農	19	0.100 ha	0.000 ha	野菜	0.100 ha	0.000 ha	沢尻19	
20	利用者	20	0.138 ha	0.000 ha		0.138 ha	0.000 ha	沢尻20	
21	利用者	21	0.194 ha	0.000 ha		0.194 ha	0.000 ha	沢尻21	
22	利用者	22	1.131 ha	0.000 ha		1.131 ha	0.000 ha	沢尻22	
23	利用者	23	0.096 ha	0.000 ha		0.096 ha	0.000 ha	沢尻23	
24	利用者	24	0.172 ha	0.000 ha		0.172 ha	0.000 ha	沢尻24	
25	利用者	25	0.322 ha	0.000 ha		0.322 ha	0.000 ha	沢尻25	
26	利用者	26	0.058 ha	0.000 ha		0.058 ha	0.000 ha	沢尻26	
27	到達	27	0.440 ha	0.000 ha	野菜	0.440 ha	0.000 ha	沢尻27	
28	利用者	28	0.168 ha	0.000 ha		0.168 ha	0.000 ha	沢尻28	
29	利用者	29	1.345 ha	0.000 ha		1.345 ha	0.000 ha	沢尻29	
30	利用者	30	0.238 ha	0.000 ha		0.238 ha	0.000 ha	沢尻30	
31	利用者	31	0.046 ha	0.000 ha		0.046 ha	0.000 ha	沢尻31	
32	利用者	32	0.288 ha	0.000 ha		0.288 ha	0.000 ha	沢尻32	
33	利用者	33	0.230 ha	0 ha		0.230 ha	0 ha	沢尻33	
34	利用者	34	0.096 ha	0 ha		0.096 ha	0 ha	沢尻34	
35	利用者	35	0.297 ha	0 ha		0.297 ha	0 ha	沢尻35	
36	利用者	36	0.209 ha	0 ha		0.209 ha	0 ha	沢尻36	
37	利用者	37	0.131 ha	0 ha		0.131 ha	0 ha	沢尻37	
38	利用者	38	0.236 ha	0 ha		0.236 ha	0 ha	沢尻38	
39	到達	39	0.816 ha	0 ha	野菜	0.816 ha	0 ha	沢尻39	
40	利用者	40	0.049 ha	0 ha		0.049 ha	0 ha	沢尻40	
41	利用者	41	0.068 ha	0 ha		0.068 ha	0 ha	沢尻41	
42	利用者	42	0.028 ha	0 ha		0.028 ha	0 ha	沢尻42	
43	認農	43	0.474 ha	0 ha		0.474 ha	0 ha	沢尻43	
44	利用者	44	0.125 ha	0 ha		0.125 ha	0 ha	沢尻44	
45	認農法	45	0.000 ha	3.675 ha	水稲	0.000 ha	3.675 ha	沢尻45	
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	南原地区 (南原・西原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	132 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	93 ha
② 田の面積	1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	131 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	15 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	31 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農地の維持管理が難しくなっている箇所があり、耕作放棄地の管理が課題となっている。地主と連絡がつかない土地も多いため、今後の対応が課題。また、全体的に人手が足りず、草刈りなどの作業に多くの労力を要する他、比較的山間に近い地域であるため、有害鳥獣による農作物被害が多い。その他、農業者同士の連携や農業者所得の向上も今後充実させていくことが望ましい。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

耕作放棄地等の管理については、牧草地等として利用していくことが理想的。また、農地の受け手と貸し手又は売り手とのマッチングにより農地の再利用を推進していく。人手不足については、既存の農事組合法人等への委託も含めて今後の対応を模索していく。有害鳥獣駆除は、村鳥獣被害対策実施隊等の専門家と連携して対策を講じていく。その他、既存の農業者団体等の活性化により、農業者同士の繋がりを築いてくほか、将来の担い手確保のために、農業者所得を向上させていく方策を模索していく。  
 栽培している作物は、牧草や野菜、果樹など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っているが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	35.97	%	将来の目標とする集積率
			47.21 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、農地の受け手と貸して又は売り手とのマッチングを容易にするため、空いている農地等の把握が分かりやすくなるような方法を模索していく。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

南原地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認就	1	野菜	0.326 ha	0.000 ha	野菜	0.326 ha	0.000 ha	南原1	
2	到達	2	酪農	6.230 ha	0.000 ha	酪農	5.748 ha	0.000 ha	南原2	
3	到達	3	野菜	0.337 ha	0.000 ha	野菜	0.337 ha	0.000 ha	南原3	
4	利用者	4	野菜	0.558 ha	0.000 ha	野菜	0.558 ha	0.000 ha	南原4	
5	認農	5	酪農	9.132 ha	0.000 ha	酪農	15.310 ha	0.000 ha	南原5	
6	認農	6	酪農	7.629 ha	0.000 ha	酪農	10.324 ha	0.000 ha	南原6	
7	到達	7	野菜	1.952 ha	0.000 ha	野菜	1.952 ha	0.000 ha	南原7	
8	到達	8	酪農	5.145 ha	0.000 ha	酪農	13.114 ha	0.000 ha	南原8	
9	認農	9	酪農	0.000 ha	0.000 ha	酪農	0.268 ha	0.000 ha	南原9	
10	利用者	10	酪農	0.000 ha	0.000 ha	酪農	0.319 ha	0.000 ha	南原10	
11	利用者	11	酪農	1.711 ha	0.000 ha	酪農	1.711 ha	0.000 ha	南原11	
12	利用者	12	酪農	0.472 ha	0.000 ha	酪農	0.472 ha	0.000 ha	南原12	
13	認農	13	酪農	0.000 ha	0.000 ha	酪農	0.298 ha	0.000 ha	南原13	
14	到達	14	酪農	2.034 ha	0.000 ha	酪農	4.207 ha	0.000 ha	南原14	
15	利用者	15	酪農	0.000 ha	0.000 ha	酪農	0.308 ha	0.000 ha	南原15	
16	認農	16	肉牛	7.969 ha	0.000 ha	肉牛	5.280 ha	0.000 ha	南原16	
17	認農法	17	果樹	0.892 ha	0.000 ha	果樹	3.473 ha	0.000 ha	南原17	
18	認就	18	野菜	0.946 ha	0.000 ha	野菜	1.318 ha	0.000 ha	南原18	
19	利用者	19	野菜	0.861 ha	0.000 ha	野菜	0.861 ha	0.000 ha	南原19	
20	到達	20	野菜	0.129 ha	0.000 ha	野菜	0.129 ha	0.000 ha	南原20	
21	認就	21	野菜	0.280 ha	0.000 ha	野菜	0.280 ha	0.000 ha	南原21	
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	大芝地区 (大芝・神子柴原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	91 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	82 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	91 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	14 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	21 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。農地を手放したい土地所有者も多いが、中々買い手が見つからないことも多く、今後の農地の維持管理が課題となっている。また、全体的に人手が足りず、草刈りなどの作業に多くの労力を要する。その他、当該地域の主要な営農形態は酪農のため、近接の新興住宅から臭いに対する苦情が寄せられることがあり、対応に苦慮する。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農地の受け手と貸し手・売り手のマッチングを容易にし、農地の有効利用を進めて行くことが必要である。、そのために、集積・集約化しやすい環境を整えていくことが理想である。また、将来の担い手確保のためには、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。その他、スマート農業の普及などで草刈り作業等の労力の軽減を図るほか、酪農経営と共存していく必要があることを住民に周知していく。栽培している作物は、牧草や野菜、果樹など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	36.72	%	将来の目標とする集積率
			37.86 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、関係機関と協議して基盤整備事業を進めて行くことが求められるが、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
認定農業者等地域計画の担い手として名簿に記載のある農家の方については、原則として農地中管理機構を活用して賃貸借契約等を締結していく。
(3)基盤整備事業への取組
関係機関と協議して基盤整備事業を進めて行くことが求められるが、地元負担金も発生するため、財源の確保についても検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
将来の担い手確保のため、農業者の所得を改善できるよう関係機関等との協議に尽力していくことが求められる。根本的には、国家的な制度改革等も必要になってくると考えられるが、独自の補助制度の創設なども含めて可能な限りで関係機関等と連携・調整を行っていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
担い手が将来に渡って不足していくことが確実なため、農事組合法人まっくんファーム等、法人への委託などを有効に活用して農地を維持していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

⑦スマート農業の普及や農業用機械をリースできる体制の構築も含めて関係機関と協議を行い、草刈り作業等の労力の軽減を図っていく。

⑨主要産業が酪農のため、臭いに対する苦情が寄せられることがある。当地域は以前から酪農を営んでいる農家が多く、農業経営と非農家が共存していく必要があることを広報等を利用して住民に周知していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)			
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha	

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

大芝地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認農	1	果樹	5.643 ha	0.000 ha	果樹	0.000 ha	0 ha	大芝1	
2	認農	2	酪農	2.952 ha	0.000 ha	酪農	0.000 ha	0 ha	大芝2	
3	認農	3	酪農	1.935 ha	0.000 ha	酪農	0.000 ha	0 ha	大芝3	
4	認農法	4	酪農	10.016 ha	0.000 ha	酪農	0.000 ha	0 ha	大芝4	
5	認農	5	野菜	0.517 ha	0.000 ha	野菜	0.000 ha	0 ha	大芝5	
6	利用者	6		0.104 ha	0.000 ha		0.000 ha	0 ha	大芝6	
7	認農	7	酪農	7.518 ha	0.000 ha	酪農	0.000 ha	0 ha	大芝7	
8	利用者	8		0.301 ha	0.000 ha		0.000 ha	0 ha	大芝8	
9	認農	9	野菜	1.545 ha	0.000 ha	野菜	0.000 ha	0 ha	大芝9	
10	到達	10		0.096 ha	0.000 ha		0.000 ha	0 ha	大芝10	
11	到達	11		1.401 ha	0.000 ha		0.000 ha	0 ha	大芝11	
12	利用者	12		0.601 ha	0.000 ha		0.000 ha	0 ha	大芝12	
13	認農	13	野菜	0.217 ha	0.000 ha	野菜	0.000 ha	0 ha	大芝13	
14	認農法	14	野菜	0.000 ha	0.000 ha	野菜	0.000 ha	0 ha	大芝14	
15				ha	ha		ha	ha		
16				ha	ha		ha	ha		
17				ha	ha		ha	ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	大泉地区 (大泉唐松・大泉中宿・大泉立石・大泉市場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	146 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	107 ha
② 田の面積	105 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	41 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	33 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	51 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。宅地化が進んでいる箇所もあり農地が減少しているほか、耕作放棄地の管理も課題となっている。農地の面積が小さい箇所など条件が悪い農地も一定数あり、草刈り等の労力の負担も大きくなっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

将来の担い手確保のため、農業者の所得を改善できるような方策を模索していく。また、農地の集約化を図るほか、耕作放棄地についても必要に応じて対策を講じていく。その他、草刈りの省力化や農地の大規模化を図って、効率の良い農業を目指していくことが理想である。  
 栽培している作物は、水稻や野菜、果樹など多様であるため、栽培作物ごとに農地の集約を行いブロックローテーションを行っていけるとよい。基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を引き続き行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農作業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	49.29	%	将来の目標とする集積率
			61.08 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。また、圃場整備等を行うことにより、一層効率的な農業を行えるように推進していくことも求められるが、地元負担金も発生するため財源の確保についても検討していく。			



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

大泉地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
1	認農	1	野菜	0.194 ha	0.000 ha	野菜	0.194 ha	0.000 ha	大泉1	
2	認農	2	野菜	0.195 ha	0.000 ha	野菜	0.195 ha	0.000 ha	大泉2	
3	認農	3	野菜	2.402 ha	0.000 ha	野菜	2.045 ha	0.000 ha	大泉3	
4	認農	4	野菜	2.189 ha	0.000 ha	野菜	0.715 ha	0.000 ha	大泉4	
5	認農法	5	野菜	11.262 ha	0.000 ha	野菜	26.147 ha	0.000 ha	大泉5	
6	利用者	6		1.267 ha	0.000 ha		1.267 ha	0.000 ha	大泉6	
7	到達	7		0.200 ha	0.000 ha		0.100 ha	0.000 ha	大泉7	
8	認農	8	果樹	1.840 ha	0.000 ha	果樹	5.508 ha	0.000 ha	大泉8	
9	認農	9	酪農	6.035 ha	0.000 ha	酪農	7.456 ha	0.000 ha	大泉9	
10	認農	10	酪農	1.728 ha	0.000 ha	酪農	1.083 ha	0.000 ha	大泉10	
11	認農	11	酪農	1.350 ha	0.000 ha	酪農	0.975 ha	0.000 ha	大泉11	
12	到達	12		5.842 ha	0.000 ha		5.842 ha	0.000 ha	大泉12	
13	利用者	13		0.199 ha	0.000 ha		0.199 ha	0.000 ha	大泉13	
14	利用者	14		0.833 ha	0.000 ha		0.446 ha	0.000 ha	大泉14	
15	認農法	15	酪農	1.995 ha	0.000 ha	酪農	3.023 ha	0.000 ha	大泉15	
16	認農	16		1.501 ha	0.000 ha		1.501 ha	0.000 ha	大泉16	
17	認農	17	野菜	3.244 ha	0.000 ha	野菜	9.162 ha	0.000 ha	大泉17	
18	利用者	18		0.304 ha	0.000 ha		0.139 ha	0.000 ha	大泉18	
19	利用者	19		0.635 ha	0.000 ha		0.124 ha	0.000 ha	大泉19	
20	利用者	20		0.931 ha	0.000 ha		0.816 ha	0.000 ha	大泉20	
21	利用者	21		0.246 ha	0.000 ha		0.219 ha	0.000 ha	大泉21	
22	利用者	22		0.063 ha	0.000 ha		0.063 ha	0.000 ha	大泉22	
23	認農法	23	水稻	4.351 ha	34.704 ha	水稻	3.725 ha	34.704 ha	大泉23	
24	利用者	24		0.209 ha	0.000 ha		0.209 ha	0.000 ha	大泉24	
25	利用者	25		0.078 ha	0.000 ha		0.078 ha	0.000 ha	大泉25	
26	認農	26	野菜	0.636 ha	0.000 ha	野菜	0.636 ha	0.000 ha	大泉26	
27	到達	27		0.094 ha	0.000 ha		0.094 ha	0.000 ha	大泉27	
28	到達	28		0.100 ha	0.000 ha		0.100 ha	0.000 ha	大泉28	
29	利用者	29		0.629 ha	0.000 ha		0.196 ha	0.000 ha	大泉29	
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		
66				ha	ha		ha	ha		
67				ha	ha		ha	ha		
68				ha	ha		ha	ha		
69				ha	ha		ha	ha		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 ( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南箕輪村 385
地域名 (地域内農業集落名)	北原地区 (北原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	46 ha	※
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	43 ha	
② 田の面積	0 ha	
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	46 ha	
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6 ha	
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	15 ha	※
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha	※
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha	※
(備考)		

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、将来の担い手不足が懸念される。農業者の所得があまり高くない傾向にあることもその一因と考えられる。また、農地を手放したい地権者も多く、今後の農地の維持管理が課題となってくる。また、石が土壌に多く含まれている農地が多く耕作条件が悪い土地が多いほか、一筆毎の面積がせまい農地も多いため、集積や集約化を行うには多数の地権者と調整をしなければならず効率の良い農業経営には至っていない。その他、有害鳥獣による農作物の被害も比較的多い地域である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農地の受け手と貸し手・売り手のマッチングを容易にし、農地の有効利用を進めて行くことが必要である。そのためには、集積・集約化しやすい環境を整えていくことが理想である。また、土壌にある石の除去等については、関係機関との協議も行いながら改善できる方法を模索していく。その他、将来の担い手確保のために、農業者の所得を改善できるような対策を講じるように努めるほか、有害鳥獣対策に関しては、村鳥獣被害対策実施隊などの専門家と連携して対応を行っていく。  
栽培している作物は、野菜、果樹など多様であるため、基本的には既存の栽培方法により各作物の生産を行っていくが、より効率の良い生産体制も模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、認定農業者など担い手への農地の集積・集約化を基本とするが、担い手の農業に支障がない範囲でその他の農業を担う者によっても農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	43.32	%	将来の目標とする集積率
			67.39 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。そのためには、農地の受け手と貸し手・売り手のマッチングを容易にして、農地を交換しやすい体制の構築を目指す。また、必要に応じて圃場整備や作物毎の団地化を行い、集積・集約化しやすい環境を整えていけるように努める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	※
農地中間管理機構を活用して農地交換などを進めて行き、農地の集積や集約化を図っていく。そのためには、農地の受け手と貸し手・売り手のマッチングを容易にして、農地を交換しやすい体制の構築を目指す。また、必要に応じて圃場整備や作物毎の団地化を行い、集積・集約化しやすい環境を整えていけるように努める。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	※
認定農業者等地域計画の担い手として名簿に記載のある農家の方については、原則として農地中間管理機構を活用して賃貸借契約等を締結していく。	
(3)基盤整備事業への取組	※
必要に応じて基盤整備等について関係機関と協議をしていく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の所得改善のため、独自の補助制度の創設など、関係機関等との協議に尽力していくことが求められる。また、農地の集積・集約化を推進し、既存の法人や大型農家等に土地を耕作してもらう環境を整えていけるように努める。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
担い手が将来に渡って不足していくことが確実なため、農事組合法人まっくんファーム等、法人への委託などを有効に活用して農地を維持していく。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

①有害鳥獣による農作物被害に対しては、村鳥獣被害対策実施隊などの専門家と連携して対応を行っていく。  
 ⑦土壌に石が含まれており耕作条件が悪い農地が多いため、石の除去について必要に応じて関係機関と協議しながら解決策を模索していく。  
 ⑨既存の農業者団体等の活性化や交流会の開催により、農業者同士の繋がりを強くしていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

北原地区

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認農	1	野菜	0.287 ha	0.000 ha	野菜	0.683 ha	0.000 ha	北原1	
2	利用者	2		0.226 ha	0.000 ha		0.226 ha	0.000 ha	北原2	
3	認農法	3	野菜	3.145 ha	0.000 ha	野菜	14.392 ha	0.000 ha	北原3	
4	利用者	4		0.115 ha	0.000 ha		0.115 ha	0.000 ha	北原4	
5	認農	5	酪農	3.414 ha	0.000 ha	酪農	4.510 ha	0.000 ha	北原5	
6	利用者	6		1.985 ha	0.000 ha		0.977 ha	0.000 ha	北原6	
7	認農	7	野菜	0.493 ha	0.000 ha	野菜	0.207 ha	0.000 ha	北原7	
8	到達	8		0.329 ha	0.000 ha		0.145 ha	0.000 ha	北原8	
9	認農法	9	野菜	4.671 ha	0.000 ha	野菜	3.820 ha	0.000 ha	北原9	
10	利用者	10		0.313 ha	0.000 ha		0.313 ha	0.000 ha	北原10	
11	認農	11	酪農	0.831 ha	0.000 ha	酪農	0.154 ha	0.000 ha	北原11	
12	認農	12	果樹	0.106 ha	0.000 ha	果樹	0.820 ha	0.000 ha	北原12	
13	認農	13	酪農	0.702 ha	0.000 ha	酪農	0.094 ha	0.000 ha	北原13	
14	到達	14	茶	0.627 ha	0.000 ha	茶	0.627 ha	0.000 ha	北原14	
15	認農法	15	酪農	1.722 ha	0.000 ha	酪農	3.977 ha	0.000 ha	北原15	
16	認農	16		0.097 ha	0.000 ha		0.097 ha	0.000 ha	北原16	
17				ha	ha		ha	ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		
57				ha	ha		ha	ha		
58				ha	ha		ha	ha		
59				ha	ha		ha	ha		
60				ha	ha		ha	ha		
61				ha	ha		ha	ha		
62				ha	ha		ha	ha		
63				ha	ha		ha	ha		
64				ha	ha		ha	ha		
65				ha	ha		ha	ha		
66				ha	ha		ha	ha		
67				ha	ha		ha	ha		

